



9月の星空を見よう



☆月食を見る

9月8日の午前3時頃、待ちに待った皆既月食（月の全面が地球の影の中に入ります現象）が見られます。



以前に見られた皆既月食（撮影：田中千秋）

今回の月食では深夜を過ぎて夜が明けるところまでの現象となりますから全経過を見るには徹夜も覚悟して観察に徹することになります。

しかし、皆既月食の全経過でなく、様子を部分的に（ちょっとだけ起きて）観察するのであれば、午前3時頃に西南西の空の中に赤銅色に輝く日常の満月とは異なる皆既月食の満月を楽しむといいでしょう。

対象が月ですから大きく見えますし、望遠鏡や双眼鏡を使わなくても観察できますので、大勢でも少人数でも比較的簡単に観察を楽しむことができます。

☆土星が見える

今年の土星は、環を横から見た形状に観察されます。大きなはっきりとした環の存在としては確認できません。

かすかに見られる環を天体望遠鏡により確認しましょう。



土星の傾きによる環の見え方の変化（撮影：石川勝也）

☆秋の星座

8月に見られた夏の星座は、9月に入ってから西の空に見ることができます。

秋の星座は、東の空から昇ってきますので、夏の星座と併せて見ることができ、ふたつの季節の星座を楽しむことができます。

夏の星空の中に「夏の大三角」があったように秋の星座には「秋の四辺形」を見つけることができます。

1等星はみなみのうお座のフォーマルハウトひとつだけですが、澄んだ秋の空気の中に星座早見盤などを活用して秋の星座さがしを楽しみましょう。



ギャラクシティ
G A L A X C I T Y



まるちたいけんドーム（プラネタリウム）

〒123-0842 東京都足立区栗原一丁目3番1号

電話03-5242-8161 URL <https://www.galaxcity.jp/>